

# 平成30年第8回恵那市教育委員会会議録

開催日時 平成30年7月27日(金) 午後1時30分～  
開催場所 恵那市役所 4A会議室  
出席委員 教育長 大畑雅幸  
教育長職務代理者 西尾修欣  
委員 村松訓子  
委員 鎌田基予子  
委員 樋田千史

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 児玉光弘  
事務局長 加藤真治  
調整監兼生涯学習課長 伊藤英晃  
教育総務課長 西尾克子  
教育総務課総務係長 三宅英機

## 議 題

### 議案審議

議案第14号 平成31年度使用教科用図書の議決について

### 報告事項

報第 1号 第40回少年の主張岐阜県大会 ～わたしの主張2018～について  
報第 2号 平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について  
報第 3号 恵那市の園小中学校のトピック(8月)について  
報第 4号 恵那市中央図書館月別利用状況  
報第 5号 中山道広重美術館月別観覧者数  
報第 6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数  
報第 7号 その他

開 会 (午後1時30分)

## 1 会議録の承認

平成30年第7回恵那市教育委員会定例会会議録を承認しました。

## 2 教育長の報告

教育長 本年度かなりの学校が2期制を併用した形で運用している学校が多いので、1学期の終業式ではない学校もありますが、7月20日の1学期終業式は無事終えました。前週に、大雨警報等により臨時の休業が3日ほど続き、土日に突入したというようなことで、夏休み前の指導が十分にできなかった。子供は気持ちが緩んだのではないかとということを心配しましたが、何とか各学校巻き返しを図って、夏休みに突入した形です。

毎年の実施しているこどもフェスタが、例年以上に盛会に終わりました。参加人数は、2日間で1,438人、昨年度に比べると150人ほど少ない。これは、本当に猛暑の外出を控えるような雰囲気の中で行い仕方ないと思っています。また、教員採用試験も実施され、恵那市からは、どの程度受けているかわかりませんが、恵那市に勤めている講師は19名受験をしています。

教員が著しく不足をしております。若い教員、臨時の教員に頼るところが大きいです。何とか教員を充実させていきたいと思っています。また講師の方も受かったら恵那市に戻ってくれればと思います。

それから、管理職の登用試験は8月に1次試験があります。大勢の者が受かってくれるといいと思っています。

この7月に大変な猛暑の中で、ニュースになった熱中症もあり、エアコンの設置が話題になりました。以前にも話があり、児童生徒の自律神経の問題もあり見送りました。恵那市では概ね職員室、それから、会議室、図書室、保健室、それから、パソコン室に設置してありますが、児童生徒の普通教室にはありません。これについて、市長からの指示もあって、設置していく方向で考えています。順番や設置箇所は次の話になりますが、総額で幾らか概算してみようとの指示です。国も補助金を出していく動きがあるようですので、活用したいと思っています。

## 3 教育委員の報告

委員 7月4日、「夏の雲は忘れない」の朗読を聞きに行って来ましたが、内容も長島小学校の児童たちが朗読に参加して、大変上手に読んでいて、全然物おじせずによかったと思いました。その際駐車場がいっぱいで、長島小から文化センターに渡るところの側溝を高齢者の方が結構苦労されていて、渡りやすくなるといいと話しておられたので、対策があるといいと思いました。

25日の水曜日、オーストラリア派遣事業の結団式に参加しました。必ずしもコミュニケーションが上手ではない生徒が、一人一人抱負を述べましたが、ホストファミリーで交流をして、何か学んで持ち帰ってきてくれるといいと思いながら、一人一人の抱負を聞かせてもらいました。学校によって北中は5人も参加するのに、山岡中が不参加で、ばらつきがあります。いい経験なので、事前交流を

9回ぐらいしていて、メンバーの中でもすごく輪ができていることを、いろいろ中学生から情報を聞いていて、それもいいことだと思っています。これからの恵那市の中学生が一つになるのはいい交流だと思いました。

教育長 オーストラリア派遣も、非常に国際交流協会の資金不足で参加人数も以前より少なく、派遣期間も2日少ない。その中で引率者も2人です。今回は中3が1人もいない。

委員 全員中2です。

教育長 以前は3年生が大半で、少し幼い2年生が少し混ざる。これが逆転してきている。差があるということと、その研修期間に教員が1人専属について、研修会である意味理解させ、子どもに自信を持たせるようにやり切れる指導をしていかないと、せっかくの企画が効果的でないと感じる。

委員 猛暑で豊田市の子が亡くなりました。様々な情報が流れてくるが、校長が行事を決定したとのこと。担任も歩きながら児童が疲れて手を引いて行った。帰ってきたら、教室で休んでいたようです。このような事件が起きると、校長も担任も可哀想です。このような場合、教育委員会が中止などの指令を出したらどうかと思う。学校責任や担任責任にならないように、助けてあげる必要があると思う。例えば、気温が35度以上になったら、野外行事は中止しなさいとか、そういう事を教育委員会命令で出すことはできないのか。

教育長 できると思います。

委員 部活などは、気温37度か38度でたしか中止になったかと思う。

教育長 この定例会の中でご意見をいただいたので、例えば、恵那市においては、気温が35度を上回る場合は、野外の活動を控えるという事を基本にします、どうしても行う必要がある場合には、教育委員会に相談をしなさいと教育委員会の中で申し合わせをしたということで、校長会に話しをする方法も可能と思います。

委員 命は亡くしてはいけないと思う。教育委員会として事前予防の支援ができないかと思う。

また、西日本で災害があったときに各学校には防災倉庫があって、あの中には非常食とか毛布があるけれど、避難所で大きな問題や課題がいっぱい出てきている。何か下に敷くものが欲しいとか。恵那市としては、防災倉庫はつくりました、物品は保管してありますというが、その物品の把握ができていないか心配している。例えば、体育館で入ったときに間仕切りが欲しいとか、そういう意見もある。いろいろな要望や情報を市でも受けて、防災倉庫の中に備品を足していくとか、予算化できないかと思っている。

教育長 危機管理課はしっかりした数字を把握していますが、一般の人は把握してはいないのが現状です。

委員 段ボール会社が段ボールを積んでベッドにしている所もあります。今、テレビで宣伝している空気を入れると3分間でベッドになる、そういうものも入れると

か、毛布つきベッドなど、金がかかることですが、本当にこれから防災教育もや  
っていかうという中で、必要だと思いました。

教育長 大井第二小学校はマンホールトイレの下の部分はできたけど、加工部分はそれ  
に見合う数がまだないそうですので、要求していきたいと思います。

委 員 学校の学習活動の中で命をおとってしまうのは、本当に痛ましいことで、これま  
での経験則をはるかに超えるようなことが、起こっている。校長1人の判断では、  
誤った判断をしてしまうこともあるので、恵那市はどんな組織として機能でき  
ているのかと心配しましたが、それぞれの学校の活動に対して具体的な関与、関  
知をしていますか。

教育長 教育委員会から指示をしなければ、教育活動の全ての責任は校長ということ  
ですが、今のご意見のように、教育委員会としても指導していきべきということ  
であれば、校長会などに教育委員会として考えているので、申し合わせができ  
ないか、共通理解ができる形で話をしていく。

委 員 熱中症に気をつけようとか、食中毒に気をつけようとかは、その都度の注意の喚  
起というのはありますけど、禁止ではないのですか。

副教育長 学校判断でプールを中止にしたりしている。

委 員 新聞などで夏休みをまた長くする、冬を短くして夏休みを多くとるなど、そう  
いう話も出ています。

教育長 今の学校5日制になった中で、恵那市は25日まで、今年は26日が日曜日な  
ので、27日が2学期終業式ですが、他の学校より5、6日短くしました。元に戻  
すことになると、恐らく授業時数が足りないと思います。

委 員 大雨警報時の3日間の休校だけでも大変でした。

教育長 土曜日や半日ある時代は、余裕を持って判断ができましたが、今では各学校は結  
構カリキュラムを苦心してやっているの、余裕がない。春休みは人が動く時期  
ですので、調整できない。1日でも2日でも稼ぐということでは、入学式を  
1日早くするなど苦しいです。

副教育長 1日や2日調整しても猛暑は避けられない。

教育長 むしろ9月も暑いです。

副教育長 運動会も考えないといけない。なしにするとか10月に持っていか。地域のお  
祭りとか、平日に行うという話にもまた戻ってくると思います。

委 員 恵那東中学校の学校訪問で、生徒がしっかりしていた。先生たちが頑張られて  
いるのか。

教育長 学習集団としては崩れていないので、その辺は頑張ってみえると思うが、突出  
するというような生徒は、3年ぐらい前よりは増えてきている。西中も一緒でした。  
西中も東中も若干不登校傾向が増えていると思います。

委 員 学校訪問で教室を回って、教室によっては、とってもいい風が吹いてきました。  
いい環境だと思うような教室もあれば、そうでない教室もある。もちろんこれは

学校の立地、教室の1階、2階という状況もあるが、今後は、恵那市の学校の普通教室にもエアコンをつけようというような計画がある。どこを先にするのかというような、優先順位の一つの基準にもなると思う。

数日前のニュースでもこの猛暑は災害だと。だから、もう地震、台風、大雨、洪水等々と同じレベルの災害であると銘打ってしまうほどの状況であれば、学校の判断、学校長の判断ではなくって、市教委としての判断というものも当然必要になってくるだろうと思います。

先日の大雨警報が出るだろうという予測もとの休校判断も時には必要かと思う。空振りだったという声も確かに聞きましたが、最近の避難でも、災害情報なども空振りを恐れずに発表しましょうというようなことも随分言われているので、教育長の号令も時には必要になってくるだろうなということを思います。

#### 4 議案審議

教育長 議案第14号の平成31年度使用教科用図書の議決について説明をお願いします。

副教育長 議案第14号の平成31年度使用教科用図書の議決について、資料に基づき説明。

委員 協議会委員の方が内容も研究されて、納得した話もいただいた。

教育長 最近の教科書は厚く、重くなってきています。

委員 学校に重たい教科書を置いていってもいいとか、持って帰りなさいと、最近学校の話聞きますが、統一的なものは何もないですか。

教育長 教科によっては分冊、何冊にも分かれているというのがあります。小学校1年生、2年生にはとても酷だろうと思います。

副教育長 小学校は、1年間で2つに分かれて、上と下に分かれている。だから、その分重さは軽くなるはずです。

委員 ほとんどがカラーです。カラーは重いです。

教育長 その他はございませんか。議案第14号は承認いただけますでしょうか。

委員 承認します。

#### 7 報告事項

教育長 報告資料1号の第40回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2018～について、お願いします。

調整監兼生涯学習課長 報告資料1号の第40回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2018～について資料に基づき説明。

教育長 意見、質問はありますか。

委員 意見、質問なし。

教育長 では報告資料2号の平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について説明をお願いします。

教育総務課総務係長、副教育長、調整監兼生涯学習課長の順で、平成30年度教育委員会重点目標の進捗状況について、資料に基づき説明

教育長 質問やお気づきの点、ご意見がありましたらお願いします。

委員 長屋門の移転先は、まだ決まっていないですか。

調整監兼生涯学習課

長屋門は、方針としては大井宿の中で保存していくということで、反対運動や署名活動もありましたが、大井宿の中で保存であればいいではないかということで、現在、目指す方向としては、行在所へ移転をしてそこで一体的に活用できないかということで進めています。

委員 そのスペースがありますか。

調整監兼生涯学習課

十分にあります。

調整監兼生涯学習課

長屋門はその後の調査で、長屋に門の部分が跡付けされたことが分かっています。岩村から大井宿へ持ってきたのか分かりませんが、移築した門の部分というのは、本当の門の扉の部材ですので、その部分はしっかり残して伝えていくという方針で移転をする。

理想は全部できるのがいいですけども、それも難しいということで、まず、昔からあった一番コアな部分というのを残して、形としては長屋門として活用できるようにしていくようなことで調整をしています。

教育長 ほかにいかがでしょうか。

委員 1番のところで、公聴会を開くのは非常にいいと思いますし、教育委員会サイドの行政指導、統合方針を一方的にいうと、どうも誤解を招くようです。今抱えている子供たちの親の層と、OB層の考えがある。当事者の親、あるいは先の将来を持っている子どもの層は、どう考えているのかなど、OBの人たちは、今地域にある学校をどう考えてみえるのか、その辺が分からないまま行政の反対ばかり聞こえてくる。統合反対は、何で反対するとか、その辺がはっきり分からないが、反対の方はどうしたいのか、聞けるような場があるといいと思います。だから、一方的にならない公聴会でいただきたいと思っています。

5番、食中毒の対応ということで、ノロウイルスがあるが、例えば、塩素関係は学校に配っていますか。

教育長 今配備している。

委員 使い方というのは、先生は皆知っているか。

副教育長 学校で研修している。

委員 6番のコミュニティスクール。塾長と何か繋がらないかと思うけれども、塾長は講座を開くことに一生懸命、人集めに一生懸命。それから、講座の維持です。まちづくりとか、あるいは学校とつながっていくことはできないかと思っています

が、一番手っ取り早いと思う。塾長さんは市の職員か、OBですか。

調整監兼生涯学習課長 嘱託や再任用の方もいます。

委員 その辺の連携をどこがやるのか、塾長ですか。

調整監兼生涯学習課 塾長の所管は当課になりますので、今、コミュニティスクールに関しては地域ということなので、自分の地域の中心はコミュニティセンターになりますので、塾長には、コミュニティスクールの目指す方向であるとか、そういったことも理解をしていただいて、自分のポジションがどういった形になるのかということで、教育長に来ていただいて、塾長会でコミュニティスクールについての話をしたり、まず知っていただく方向です。

委員 例えば、学校に行って校長と話してくるなど大事と思う。

教育長 昨年度、北中校区をモデル的に先行して行いましたが、塾長も入って行いました。それに準じて、今年度、市内に一斉に呼びかけているので、塾長は大体入っている。

委員 とにかく動きがあるといい。11番のおさしま二葉こども園の進捗状況、竣工式が31年2月6日でしたか。

教育総務課長 2月6日の10時からです。

委員 1番の再編ですが、経営会議の今現在の進捗状況は、まだ次に進める段階のところにはいけないのですか。

事務局長 昨年から経営会議を何度か行うことでスタートしました。スタート時は、統合の答申は出たので、答申についての課題を行う。33年度をめどに山岡町に新設するという答申内容の課題をということですので、課題は通学時間は1時間以内を目指すとか、明知鉄道を有効に利用して効率的な運用をしよう、バスも効率的な運用を検討しようなどが課題でした。

そのときに揚げられた課題は、通学方法や通学時間だとか、鉄道、バスの運用、校舎の位置、山岡地内というものの既存校もあり、どこにするのかなどが答申の中での課題です。

課題を整理していくと、なぜ統合するのかということがなかなか理解してもらえないため、イメージ的には串原のような小さな学校は、確かに集団生活できないイメージはあるが、10人ぐらい居ればいいのか、20人ぐらいでもいいのではというような意見もあり、そのことについては小規模検討委員会の中で議論された、1学年で中学校においては教科担任制がとれるような体制というようなことで、3学級が目安、最低でもクラス替えができる程度の規模にすべきだと話しても理解されないところがある。

だから、経営会議では、もう1回基本に差し戻ってどうあるべきか、意義・目的、について話していくことも必要と考えている。

教育委員会としては、協議して皆さんに報告をし、答申に沿って進めていくということで議決されているので、次の段階として保護者の意見を聞きたいが、地域

の人たちの意見は、地域がさびれる、地域の活動ができなくなる、学校が無くなると学校は核だからますます地域が寂れるということです。地域の意見の中にも、親たちはどう思っているかということはなかなか声が聞けていないという意見もありますので、教育委員会としては一度若い親の人たちに聞いてみたい。特に、小学校やこども園の年代の親がどう考えているか聞き取って、そこで出た意見をまた経営会議の中で考えていくようにしたい。

しかし、まだ、経営会議でもこの公聴会を行うと認めているわけではない。

委員 実際の親の声を持っていない限り、先には進めないという状況。この経営会議の中では、市の職員レベルでも納得していただけないという状況のようです。

事務局長 市民のほうから、早くを統合をというような意見が大きくなれば、すぐにでも実現できると思うので、若い人たちの意見を聞いてきて、それをぶつけたらどうだろうと思っています。

委員 最後に学校にある防災倉庫は、学校の管理と一般の人も見ているので、備品管理などは、しっかり管理してほしい。

教育長 報告資料第3号恵那市の園小中学校のトピック（8月）について、報告資料第4号の恵那市中央図書館月別利用状況、報告資料第5の中山道広重美術館月別観覧者数報告資料第6号の岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数と報告資料第7号のその他について説明をお願いします。

副教育長の報告資料第3号恵那市の園小中学校のトピック（8月）について、調整監兼生涯学習課長の報告資料第4号の恵那市中央図書館月別利用状況、報告資料第5の中山道広重美術館月別観覧者数、事務局長の報告資料第6号の岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数と報告資料第7号のその他について説明。

教育長 それでは、第8回教育委員会定例会を閉会いたします。  
午後3時50分閉会を宣言します。

平成30年7月27日

教育委員 鎌田 基子

教育委員 樋田 千史